



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 東
 コード番号 6837 URL <http://www.kyosha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 4,697 | 12.8 | 194 | △23.2 | 206 | △16.9 | 177 | △7.2 |
| 27年3月期第1四半期 | 4,165 | 10.6 | 253 | 124.2 | 248 | 63.7 | 191 | 61.9 |

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 230百万円 (78.1%) 27年3月期第1四半期 129百万円 (△67.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第1四半期 | 12.37 | — |
| 27年3月期第1四半期 | 13.33 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 14,236 | 6,556 | 45.0 |
| 27年3月期 | 14,124 | 6,441 | 44.5 |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,403百万円 27年3月期 6,288百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 8.00 | 8.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 8.00 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,500 | 10.4 | 500 | 2.7 | 480 | △0.2 | 370 | 2.6 | 25.81 |
| 通期 | 20,000 | 13.1 | 1,200 | 31.0 | 1,170 | 25.2 | 900 | 31.3 | 62.79 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年3月期1Q | 14,624,000株 | 27年3月期 | 14,624,000株 |
| 28年3月期1Q | 291,132株 | 27年3月期 | 291,132株 |
| 28年3月期1Q | 14,332,868株 | 27年3月期1Q | 14,332,868株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、国内では自動車の減産の影響がみられましたが、スマートフォン、タブレット端末等の安定した需要により成長を維持しました。海外では中国やアジア等新興国においては、自動車関連向け等を中心に緩やかな成長を続けるものの成長率は鈍化しており、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループの業績は、国内ではLED照明向け等の家電製品や自動車関連分野が生産調整等により低調な出足となる一方で、搬送用治具の分野でスマートフォン関連向けや前期下期に譲り受けた事業が大きく寄与しました。海外は自動車関連分野が前年に引き続き堅調に推移し、事務機分野の回復も続きました。その結果、売上高は4,697百万円(前年同四半期比12.8%増531百万円の増収)となりました。

製品別では、片面プリント配線板は国内でLED照明向け等の家電製品分野が減少しましたが、海外で映像関連分野等が伸張したことから2,239百万円(前年同四半期比2.9%増62百万円の増収)となりました。両面プリント配線板は海外で自動車関連分野や事務機分野が伸張し1,771百万円(前年同四半期比18.6%増278百万円の増収)となりました。その他の売上高は、前期下期に事業譲受した搬送用治具事業の寄与やスマートフォン関連向けが好調に推移した結果687百万円(前年同四半期比38.4%増190百万円の増収)となりました。

利益面については、実装関連事業の売上増加が寄与した一方、国内の片面プリント配線板の受注減、円安による原材料等の調達コストの上昇や海外での人件費が上昇した結果、営業利益は194百万円(前年同四半期比23.2%減58百万円の減益)、経常利益は206百万円(前年同四半期比16.9%減41百万円の減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は177百万円(前年同四半期比7.2%減13百万円の減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に受取手形及び売掛金の増加133百万円、投資有価証券の増加80百万円等により、14,236百万円(前連結会計年度末比112百万円の増加)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、主に短期借入金の増加292百万円、支払手形及び買掛金の減少245百万円、長期借入金の減少94百万円等により、7,679百万円(前連結会計年度末比3百万円の減少)となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の増加62百万円、その他有価証券評価差額金の増加64百万円等により、6,556百万円(前連結会計年度末比115百万円の増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、平成27年4月30日発表からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,320,108 | 3,334,596 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,601,898 | 3,735,514 |
| 製品 | 611,514 | 562,197 |
| 仕掛品 | 352,359 | 344,624 |
| 原材料及び貯蔵品 | 754,387 | 727,874 |
| 繰延税金資産 | 95,034 | 97,661 |
| その他 | 540,125 | 502,893 |
| 貸倒引当金 | △20,652 | △18,304 |
| 流動資産合計 | 9,254,776 | 9,287,059 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,532,852 | 3,541,320 |
| 減価償却累計額 | △2,569,470 | △2,600,776 |
| 建物及び構築物(純額) | 963,382 | 940,544 |
| 機械装置及び運搬具 | 7,694,325 | 7,734,749 |
| 減価償却累計額 | △5,767,754 | △5,812,423 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,926,571 | 1,922,326 |
| 土地 | 698,702 | 698,702 |
| 建設仮勘定 | 22,266 | 23,069 |
| その他 | 1,066,119 | 1,127,054 |
| 減価償却累計額 | △884,689 | △907,886 |
| その他(純額) | 181,430 | 219,168 |
| 有形固定資産合計 | 3,792,354 | 3,803,810 |
| 無形固定資産 | 144,398 | 137,589 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 527,295 | 607,926 |
| 繰延税金資産 | 98,782 | 100,650 |
| その他 | 332,405 | 325,214 |
| 貸倒引当金 | △25,567 | △25,567 |
| 投資その他の資産合計 | 932,916 | 1,008,223 |
| 固定資産合計 | 4,869,668 | 4,949,623 |
| 資産合計 | 14,124,445 | 14,236,683 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,214,220 | 2,968,360 |
| 短期借入金 | 1,974,602 | 2,267,208 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 508,702 | 460,982 |
| リース債務 | 5,169 | 8,443 |
| 未払法人税等 | 80,653 | 74,892 |
| 賞与引当金 | 149,587 | 202,023 |
| その他 | 521,366 | 513,663 |
| 流動負債合計 | 6,454,302 | 6,495,573 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 599,462 | 504,677 |
| リース債務 | 14,469 | 36,839 |
| 退職給付に係る負債 | 254,437 | 251,133 |
| 繰延税金負債 | 133,945 | 164,679 |
| その他 | 226,828 | 226,804 |
| 固定負債合計 | 1,229,143 | 1,184,134 |
| 負債合計 | 7,683,445 | 7,679,707 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,102,433 | 1,102,433 |
| 資本剰余金 | 1,153,716 | 1,153,716 |
| 利益剰余金 | 2,912,248 | 2,974,947 |
| 自己株式 | △31,544 | △31,544 |
| 株主資本合計 | 5,136,853 | 5,199,552 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 263,112 | 327,661 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,261 | 2,735 |
| 為替換算調整勘定 | 967,765 | 954,228 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △81,649 | △81,067 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,151,490 | 1,203,558 |
| 非支配株主持分 | 152,656 | 153,863 |
| 純資産合計 | 6,441,000 | 6,556,975 |
| 負債純資産合計 | 14,124,445 | 14,236,683 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 4,165,847 | 4,697,165 |
| 売上原価 | 3,300,214 | 3,795,114 |
| 売上総利益 | 865,633 | 902,050 |
| 販売費及び一般管理費 | 611,866 | 707,170 |
| 営業利益 | 253,766 | 194,880 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 844 | 996 |
| 受取配当金 | 935 | 1,183 |
| 為替差益 | 417 | 9,778 |
| 雑収入 | 3,192 | 11,466 |
| 営業外収益合計 | 5,389 | 23,424 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,786 | 6,299 |
| 売上債権売却損 | 3,882 | 3,706 |
| 雑損失 | 184 | 1,905 |
| 営業外費用合計 | 10,853 | 11,910 |
| 経常利益 | 248,302 | 206,395 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 970 | — |
| 投資有価証券売却益 | — | 22,301 |
| 特別利益合計 | 970 | 22,301 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 197 | 188 |
| 特別損失合計 | 197 | 188 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 249,075 | 228,508 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 56,048 | 49,673 |
| 法人税等合計 | 56,048 | 49,673 |
| 四半期純利益 | 193,027 | 178,835 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,996 | 1,473 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 191,030 | 177,362 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 193,027 | 178,835 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 41,443 | 64,549 |
| 繰延ヘッジ損益 | △2,581 | 465 |
| 為替換算調整勘定 | △104,760 | △13,928 |
| 退職給付に係る調整額 | 2,284 | 541 |
| その他の包括利益合計 | △63,614 | 51,627 |
| 四半期包括利益 | 129,412 | 230,463 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 128,914 | 229,430 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 498 | 1,032 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。